

アドビボリュームライセンスプログラムのご案内

2010年4月改訂版

カスタマーサポートポータル	営業時間
http://www.adobe.com/jp/support/portal/ カスタマーサポートポータルは、アドビメンバーシップにご登録のお客様がカスタマーサービスやテクニカルサポートにお客様専用のウェブページをお使いいただき、お問い合わせいただけるサービスです。	ウェブ問い合わせ対応時間 9:30 ~ 21:00 <small>(土・日・祝日および弊社指定休日を除く)</small> <small>お問い合わせ受付は24時間</small>

お客様専用窓口	連絡先	受付時間
ライセンスプログラムについてのお問い合わせ アドビライセンス コールセンター	TEL : 03-5350-7135	月～金曜日 9:30 ~ 17:30 <small>(土・日・祝日および弊社指定休日を除く)</small>
教育機関向けライセンスプログラムのお問い合わせ アドビアカデミック コールセンター	TEL : 03-5350-7133	月～金曜日 9:30 ~ 17:30 <small>(土・日・祝日および弊社指定休日を除く)</small>
アドビサポート契約センター	お申し込み専用 TEL : 0120-535057 (フリーダイヤル) または 03-5350-8688	月～金曜日 9:30 ~ 20:00 <small>(土・日・祝日および弊社指定休日を除く)</small>

ウェブサイト	
ライセンス プログラム	http://www.adobe.com/jp/avl/
教育機関向けライセンス プログラム	http://www.adobe.com/jp/education/
官公庁向けライセンス プログラム	http://www.adobe.com/jp/aboutadobe/volumelicensing/government/
サポート	http://www.adobe.com/jp/support/
ソフトウェア資産管理	http://www.adobe.com/jp/elicensing/licensemanagement/sam/
販売店の検索及びオンラインでの見積	http://aad.i-office.ne.jp/aadlist/main.html
アドビライセンスストア (TLP のみ)	http://www.adobe.com/jp/joc/volumestore_jp/

このカタログに関するお問い合わせは

カタログに記載の情報は2010年4月現在のものです。内容に関して予告なく変更される場合がございますので予めご了承ください。

アドビシステムズ 株式会社 〒141-0032 東京都品川区大崎 1-11-2 ゲートシティ大崎 イーストタワー www.adobe.com/jp/

Adobe, the Adobe logo, Acrobat, Adobe Premiere, After Effects, Contribute, Creative Suite, Dreamweaver, Fireworks, Flash, Flash Builder, Flash Catalyst, Illustrator, InDesign, Photoshop, and Soundbooth are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. Macintosh is a trademark of Apple, Inc., registered in the U.S. and other countries. Windows is either a registered trademark or a trademark of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.

© 2010 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. ASJST851 4/10



ADOBE® VOLUME LICENSING PROGRAMS

 TLP 5

 CLP 5

必要なアドビ製品を、必要な数だけお得な価格のライセンスで導入

組み合わせも自由自在 TLPは1本からのご購入が可能

シリアル番号の一本化でライセンス管理の手間を軽減

部材保管の省スペース化も実現

すでにお持ちの旧バージョンパッケージ製品も、ライセンスにまとめてアップグレード

アドビ製品の導入・運用・管理コストを削減する アドビボリュームライセンスプログラム

ADOBE® VOLUME LICENSING PROGRAMS



アドビボリュームライセンスプログラムは、ソフトウェアのライセンス（ソフトウェアをインストールして使用する権利）を販売するプログラム*です。

お客様が必要な製品を、必要な数だけライセンスで導入いただけます。ボリュームディスカウント（割引率）は、購入するライセンス数をポイントに換算し、その合計数で決定されます。また、現在お持ちのパッケージ製品のライセンスをライセンスプログラムに移行することで、無駄なくライセンスを一元管理することが可能になります。ライセンスプログラムを導入し、ソフトウェアを一元管理することにより、社内のIT統制・業務処理統制下での運用に役立ちます。

このプログラムは、大企業はもちろんのこと、中小企業や個人事務所、教育機関、官公庁にいたるまで、あらゆる組織・規模のお客様を対象にしており、アドビ製品の導入・運用・管理に伴う手間とコストを大幅に削減できます。

* ESD（電子ソフトウェアダウンロード）を提供している製品は、インストーラを無償提供いたしますが、必要に応じて、別売のインストールメディア、ユーザガイドをお求めください。またインストールメディアの購入可能枚数についてはライセンスFAQをご覧ください。

アドビボリュームライセンスプログラムがよくわかる、主な9の特徴

『アドビボリュームライセンスプログラム』の 9 の利点

1

購入ライセンス数が増えるほど割引率が高くなります

アドビボリュームライセンスプログラムは、お客様が導入されるライセンス数をポイントに換算し、ポイントの合計数により価格レベルが決定します。つまり、オーダーいただくボリュームが大きくなるほど、お求めやすい価格で導入いただけます。

ライセンスには『TLP』、『CLP』の2種類があり、導入する本数をはじめ、条件、内容等が異なります。

TLPは1本から購入可能。CLPは25,000ポイント以上のライセンス数を購入されるお客様に適しています。初回購入時に適用される割引率が、次回以降は1本からでも適用されるというのもCLPの大きなメリットです。

▶▶▶詳細は4～6ページをご参照ください。

2

ソフトウェア運用・管理の手間を軽減できます

アドビボリュームライセンスプログラムは、1つのシリアル番号と1枚のインストールメディアで、複数のPCへのインストールが可能です*1。全てが1つのシリアル番号で済むため、シリアル番号の管理、アップグレードの手間も大幅に軽減できます。納品後にユーザ登録していただく必要はありません。既にパッケージ製品をお持ちのお客様は、アップグレードライセンスをご購入いただければ、ライセンスプログラムに移行いただくことができます。また、Adobe Licensing Web Site (LWS) *2で購入履歴の一括管理など、ソフトウェア資産の継続的な管理に役立つサービスをご提供しています。

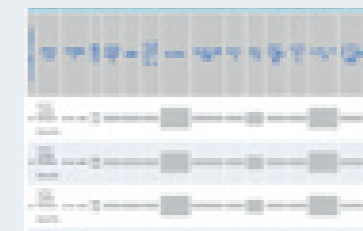
*1 各製品ごと、プラットフォームごとにひとつのシリアル番号が発行されます。

• ESD(電子ソフトウェアダウンロード)を提供している製品は、インストーラを無償提供いたしますが、必要に応じて、別売のインストールメディア、ユーザガイドをお求めください。またインストールメディアの購入可能枚数についてはライセンスFAQをご覧ください。

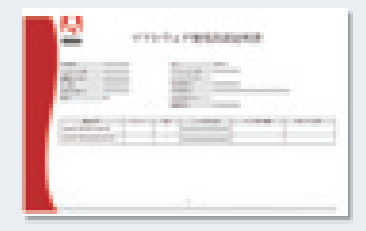
*2 お客様専用ページにアクセスいただき、シリアル番号やライセンス購入履歴(ソフトウェアのバージョンなど)の情報が閲覧できます。インストールするソフトウェアを無償でダウンロードできる「ESDサービス」も提供しています。



お客様専用ページのメイン画面



オーダーの詳細



ライセンス証書
必要に応じてライセンス証書をいつでもダウンロードすることができます。

3

ソフトウェア資産のリスク管理に役立ちます

ソフトウェアのライセンスについて正しい管理がなされていない場合、社内で知らないうちに違法コピーが蔓延してしまう可能性があります。その結果、コンプライアンスリスク・情報セキュリティリスク・企業の信用リスクなど、企業として大きなダメージを受けることになってしまいます。アドビボリュームライセンスプログラムならそのような企業リスクを低減し適切なソフトウェア管理が可能となります。

CONTENTS

『アドビボリュームライセンスプログラム』の 9 の利点 1～3 ページ

アドビボリュームライセンスプログラムがよくわかる、主な9の特徴

最適なライセンスの選び方 4～7 ページ

「最適なライセンス選び」から「アップグレードプラン」まで、詳しくご紹介

ライセンス FAQ 8～9 ページ

お客様からよくあるご質問

4

OS環境を変更して使用することも可能です

Macintosh 版からWindows 版へ移行可能。その逆も可能です。たとえば、Macintosh からWindows へPC環境を移行する際、パッケージ製品の場合は、新たにWindows 版を購入しなければなりません。アドビボリュームライセンスプログラムなら、既存ライセンスのプラットフォームを変更して利用することができます。(プラットフォームの移行はWindows とMacintosh 間の移行のみに限られます。)

※ただし、両方をインストールしてお使いいただくことはできません。たとえば、Boot Camp などを使用し、Windows、Macintosh 双方のプラットフォーム用として1台のマシンに2コピーをインストールして使用される場合、2ライセンスが必要となります。
※Photoshop® Elements 6.0、7.0に関してはWindows・Macintosh間のOS移動は出来ず、OSを変更する際は新たにご購入いただく事となります。

5

ダウングレードが必要なバージョンを利用できます

アドビボリュームライセンスプログラムは、申請により保有バージョンの代わりに必要な古いバージョンを利用できます。

- ・ダウングレードするには最新バージョンを保有している事が条件です。
- ・ダウングレード利用には、申請が必要です。
- ・テクニカルサポートを含む一切のアフターサービスは行っておりません。
- ・一部のESDでの提供を除き、古いバージョンのインストールメディアの提供は行っておりません。基本的にダウングレードするバージョンのライセンスインストールメディアを持っている事が、ダウングレードの条件となります。
- ・その他、諸条件につきましては、下記のサイトをご参照ください。

TLP : www.adobe.com/go/dg_tlp_jp/
CLP : www.adobe.com/go/dg_clp_jp/

6

部材の保管スペースを大幅に削減できます

多くのアドビ製品をご利用の場合、パッケージ製品では外箱やユーザガイドの保管にもかなり場所をとることになってしまいます。

アドビボリュームライセンスプログラムでは、インストールメディアやユーザガイドは必要な数だけをお求めいただくため、余分な外箱やユーザガイドを保有・管理する必要がなくなり、保管スペースを大幅に削減することができます。

7

アップグレードとライセンス移行・追加購入を一括で可能

アップグレードライセンスを利用すれば、保有しているパッケージ製品のアップグレードを機にライセンスへ移行することができます。さらにライセンスを増やしたい場合、追加ライセンスの購入も同時に行うことが可能です。

8

常に最新バージョンをご使用いただけます

アドビボリュームライセンスプログラムでは、オプションとして、常に最新バージョンのアドビ製品をご使用いただけるアップグレードプランをご用意しています。

▶▶▶詳細は7ページをご参照ください。

9

有償サポートにもポイントが付きます

TLP、CLPでご購入いただける有償のサポートにはポイントが付きます。

ゴールドサポート(1年または2年)

年間契約タイプのサポートです。契約期間中、お問い合わせ回数は無制限です。企業ユーザー向けとして、24時間対応*、対象バージョンの拡張*、などの特徴があります。

*特定の条件によります。

ブロンズサポート

5インシデントパック*をTLPで購入いただけます。安定して使用しており質問の頻度が少ないと思われる場合にも、いざというときは問い合わせができるよう、ソフトウェアライセンスと同時にご購入されることをお勧めします。

※インシデントとは「一件のご質問(案件)」のことです。案件が解決することに1インシデント消費されます。

サポートの内容は、予告なく変更させていただく場合があります。内容の詳細、および最新の情報につきましては、必ず下記のウェブサイトにてご確認をお願いします。

<http://www.adobe.com/jp/support/programs>

アップグレードポリシーについて

アップグレード対象は、過去主要3バージョン*までとなっております。対象バージョン以前のバージョンをお持ちの方は、通常版を新規でお買い求めください。

※主要バージョンとは、小数点前の整数で表示される数字を指します。たとえば、Ver 6.0 と 6.5 がリリースされている場合、両方お持ちでも1バージョンと見なされます。ソフトウェアによっては、一部例外がある場合があります。

例：Adobe Photoshop の場合



適用予定製品 <アップグレード対象バージョン例>

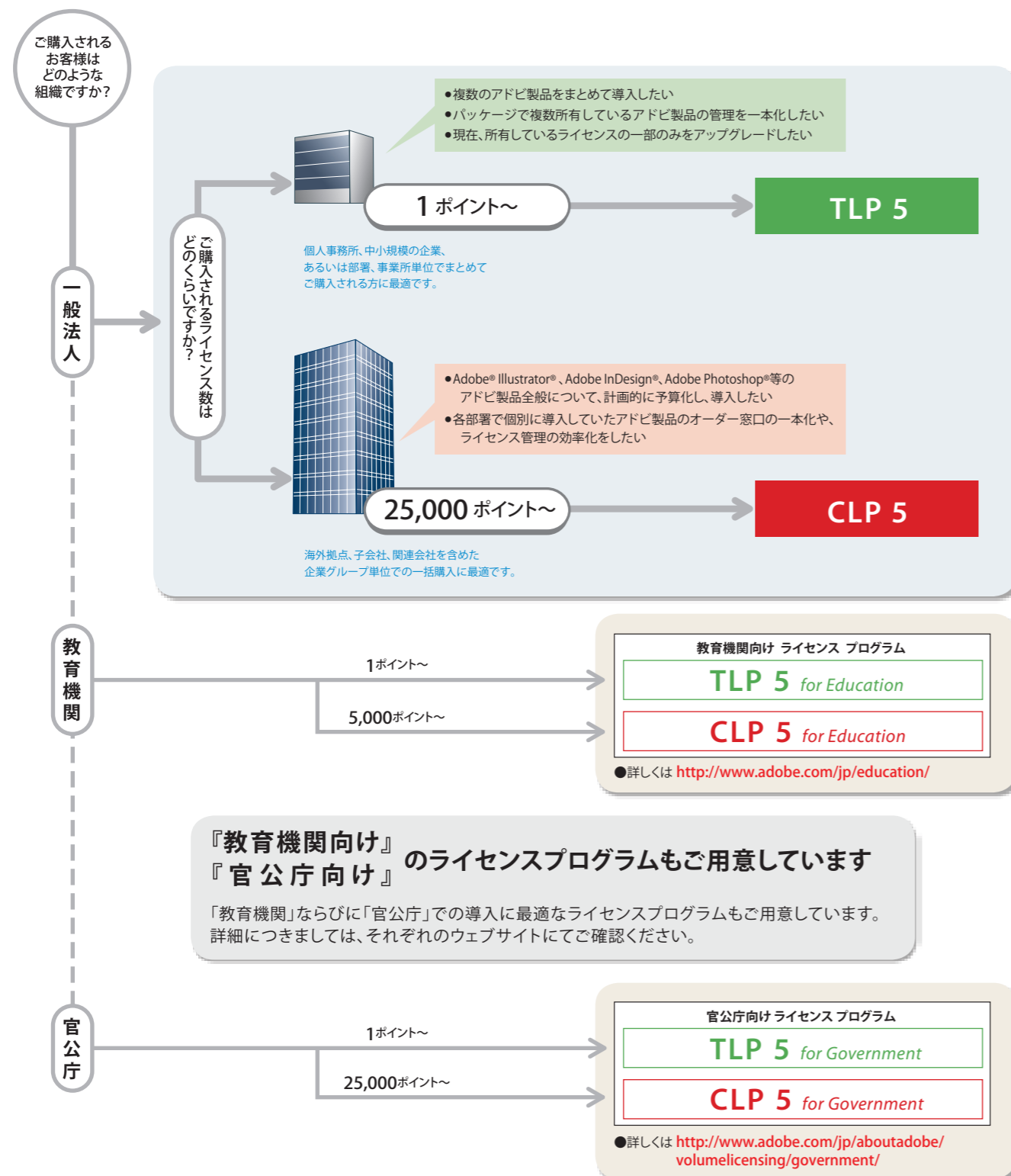
製品名	アップグレード対象バージョン	製品名	アップグレード対象バージョン
Creative Suite®	4、3.x、2.x まで	Fireworks®	CS4、CS3、8 まで
InDesign®	CS4、CS3、CS2 まで	Contribute®	CS4、CS3
Illustrator®	CS4、CS3、CS2 まで	After Effects®	CS4、CS3、7.x まで
Photoshop	CS4、CS3、CS2 まで	Soundbooth®	CS4、CS3
Photoshop Extended	CS4、CS3	InCopy®	CS4、CS3、CS2
Dreamweaver®	CS4、CS3、8 まで	Acrobat®	8、7.0、6.0 まで
Flash® Professional	CS4、CS3、8 まで		

© Adobe Premiere®/Premiere Pro については、すべてのバージョンよりアップグレードいただけます。

パッケージ製品でのご購入



ライセンスのメリットを活かしたご購入



TLP 5

1回のご購入毎に、価格が決定。1本から手軽にご利用可能なライセンスプログラム

TLPでは、お客様がオーダー時に注文書といっしょに「TLP購入申込書」に記入するだけで、そのオーダーに応じたボリュームディスカウントが適用されます。ほとんどすべてのパッケージ製品をTLPでお求めいただくことができ、製品を組み合わせたり、OSを混在させて合計ポイントに加算させることで価格レベルが決定します。部署、あるいはグループ単位の小規模導入をご検討されているお客様や、プログラムメンバーシップ登録をせずにボリュームディスカウントの特典を望まれるお客様向けのプログラムです。

- 日本国内のみで、ひとつの会社（法人）に適用されるプログラムです。
- 小規模から中規模導入まで幅広く対応します。
- お申し込みごとのポイント合計で価格レベルを決定。
- 手軽にご利用いただけ、1回のお取引で完結します。
- 製品の種類や本数に応じた組み合わせで、多彩な導入パターンに対応します。
- 手続も簡単。TLP購入申込書にご記入の上、提出していただくだけです。
- TLPユーザーは1ライセンスからのご購入が可能です。

価格レベル（企業向けプログラム）

レベル	ポイント数
1	1 ~ 2,499
2	2,500 以上

価格レベル（官公庁向けプログラム）

レベル	ポイント数
1	1 ~

CLP 5

2年間お得な価格でご購入いただけます。全社規模での導入向けライセンスプログラム

CLPでは、初回にご導入いただくライセンス数に応じて、最初の価格レベルが決定いたします。初回導入いただくライセンス数が多ければ多いほど割引率の高い価格レベルが適用されます。CLPは2年間のメンバーシップ登録が必要となります。追加購入は、1ライセンスから可能で、メンバーシップ登録期間中に追加購入をいただく場合には、累計ポイントが加算され、次の価格レベルのポイントに達すると、その月の15日*3から新しい価格レベルが適用されます。より、高い割引率をお求めのお客様には、CLPをお奨めいたします。

- アドビ所定のCLPメンバーシップ登録が必要となります。
- 初回オーダー*1のライセンス数で価格レベルを決定。
- 条件を満たす子会社や関連会社を含めることができます*2。
- 海外拠点を含めてワールドワイドにご利用いただけます。
- 毎月14日*3に累計ポイントをシステムで確認し、累計ポイントが次のディスカウントレベルに達した場合、翌15日*3からその価格レベルが適用されます。
- メンバーシップ登録期間は2年間で、その後、更新することも可能です。
- 2回目からのオーダー単位は1ライセンスから可能です。

*1: 初回オーダーは、1オーダーであれば、関連会社、子会社の購入分をまとめることが可能です。
*2: CLPメンバーシップ内容をご確認ください。条件を満たす関連会社、子会社もメリット（同価格レベル）を享受可能です。
*3: US時間

価格レベル（企業向けプログラム）

レベル	ポイント数
1	25,000 ~ 99,999
2	100,000 ~ 299,999
3	300,000 ~ 999,999
4	1,000,000 以上

価格レベル（官公庁向けプログラム）

レベル	ポイント数
1	25,000 ~ 299,999
2	300,000 以上

■ CLP 導入本数の目安

製品名	新規必要数
Adobe Acrobat 9 Standard	84 本以上
Adobe Acrobat 9 Pro	56 本以上
Adobe Acrobat 9 Pro Extended	36 本以上

⚠ 製品のポイントは予告なく変更されることがあります。実際のご導入の際は <http://www.adobe.com/jp/avl/> または、お取引販売店にご確認ください。

1. ライセンスプログラム全般

■ ライセンスプログラム内容について

Q：購入できる製品は何ですか？
A：TLP および CLP では、パッケージ製品で販売されているほぼ全てのアドビ製品の Macintosh 版と Windows 版（日本語版 / 英語版）が対象となります。随時変更される場合がありますので、最新の対象製品はウェブサイト、またはライセンス コールセンターへご確認ください。

Q：マルチプラットフォームに対応していますか？

A：はい。ただし、Windows、Macintosh プラットフォームのみで、どちらか一方を選んでのご使用となります。また、ひとつのライセンスで Windows 版と Macintosh 版の両方をインストールすることはできません。たとえば、Boot Camp などを使用し、Windows、Macintosh 双方のプラットフォーム用として 1 台のマシンに 2 コピーをインストールして使用される場合、2 ライセンスが必要となります。

Q：Windows 版から Macintosh 版へのクロスアップグレードは可能ですか？

A：はい。ライセンスプログラムではクロスアップグレードが可能ですが（明記のない限り、クロスアップグレードは Windows と Macintosh 間のみに限られます）。

Q：マルチランゲージに対応していますか？

A：マルチランゲージには対応しておりません。（ただし、製品がマルチランゲージのライセンスであれば可。）複数言語をご使用される場合には、その数だけのライセンス数が必要となります。マルチランゲージに対応していない製品は、それぞれの言語毎にご購入いただく必要があります。

Q：グループ会社でポイントをまとめてオーダーすることはできますか？

A：CLP では、条件を満たすグループ会社を含めてメンバーシップ登録をすることができます。条件に含まれるグループ会社であれば親会社と同じ価格レベルが適用されます。初回オーダーであっても関連会社・子会社のオーダーを含めることは可能です。ただし、海外関連会社のオーダーは現地の販売会社を通しての購入となりますので、日本で購入したものを同じオーダーには含めることはできませんのでご注意ください。TLP では、グループ会社でまとめるのオーダーはできません。

Q：価格レベル（ディスカウントレベル）とは何ですか？

A：ライセンス購入はポイント制になっております。製品毎にポイントが設定されており、オーダーされる製品の各ポイント数を合計することで価格レベルを決定します。ポイント表は <http://www.adobe.com/jp/aboutadobe/volumelicensing/> でご確認ください。

■ アップグレード（UG）ライセンスについて

Q：持っているライセンスの一部についてアップグレードすることはできますか？（部分 UG）

A：はい。1 ライセンスからアップグレード可能です。

Q：パッケージ製品からもアップグレードできますか？

A：はい、可能です。詳細はアドビ製品取扱い販売会社へお問い合わせください。

Q：バージョンが古いものでも、ライセンスプログラムでアップグレードすることはできますか？

A：過去主要 3 バージョンまでであれば、TLP、CLP で可能です。
 ※主要バージョンとは、“xx.yy”などで表示されるバージョンの場合、小数点前の整数で表示されるバージョンを指します。

Q：アップグレードのポイントもディスカウントレベルの集計の際に加算されますか？

A：はい。加算されます。製品ごとにアップグレードライセンスのポイントが設定されています（一部製品を除く）。

Q：同一製品でバージョンが違う場合でもまとめてアップグレードすることができますか？

A：はい。ただし、それぞれのアップグレード価格についてはアドビ製品取扱い販売会社へご確認ください。

Q：アップグレードライセンスを購入した場合、旧バージョンもそのまま使用できますか？

A：エンドユーザー使用許諾契約書（EULA）に明示されているケースを除き、それまで使用していた旧バージョンはアンインストールしなくても構いません。1 バージョン = 1 ライセンスが原則であり、複数のバージョンを 1 台の PC にインストールする必要がある場合は、バージョンごとにライセンスが必要となります。

■ その他

Q：ダウンロードはできますか？

A：申請により保有バージョンの代わりに必要な古いバージョンを利用できます。ただし、次のとおり諸条件がございます。
 ・両方のバージョンを同時使用することはできません。
 ・テクニカルサポートを含む一切のアフターサービスは行っておりません。
 ・古いバージョンのインストールメディアの提供は行っておりません。
 一部 ESD にて販売しているインストールメディアもございます。
 その他、シリアル番号の発行や諸条件につきましては、下記のサイトを参照ください。
 TLP：www.adobe.com/go/dg_tlp_jp/
 CLP：www.adobe.com/go/dg_clp_jp/

■ アップグレードプランについて

Q：アップグレードプランとは何ですか？

A：アップグレードプランは、ライセンスプログラムのオプションとしてご購入いただけるプログラムで、ご購入いただいた製品ライセンスについて、常に最新バージョンを使用できる権利を提供するものです。購入申込段階で購入条件を満たしていれば、いつでも必要な数だけ（保有しているライセンスの一部でも可能）アップグレードプランをご購入いただけます（詳細につきましては 7 ページをご参照ください）。
 ※一部、対象外（アップグレードプラン設定のない）製品があります。CLP ではメンバーシップ登録後 3 ヶ月を過ぎるとライセンスと同時購入しない限りアップグレードプランの購入ができなくなりますのでご注意ください。

Q：アップグレードプランのポイントはどうなっていますか？

A：アップグレードプランのポイント（24 ヶ月分）は、アップグレードライセンス購入時の製品ごとのポイントとほぼ同じです（一部違う製品があります）。

Q：アップグレードプランを購入すれば、自動的にアップグレードがおこなわれますか？

A：アップグレードプランを購入されているお客様には、新バージョンが発表され、発売後に“クーポン”をメールにて送付いたします。シリアル番号は、メールを受け取られたから 24 時間後に弊社 Licensing Web Site にてお客様ご自身でご確認いただけます。インストールメディアを希望されるお客様には、このクーポンがお手元に届いてから 90 日以内に弊社 Licensing Web Site にて、このクーポン番号を入力しインストールメディアをリクエストしていただく必要があります。

Q：3年用のアップグレードプランのポイント設定はないのですか？また、オーダーするときはどうするのですか？

A：3年のポイントは2年間と1年間を合算させたポイントとなります。オーダーされるときには、2年間用のアップグレードプランと1年間の更新用のアップグレードプランの組み合わせとなります。ご不明な点はアドビ製品お取扱い販売会社にお問い合わせください。
 ※3年間のアップグレードプランは TLP のみです。

Q：現在Photoshop CS4を保有しています。Photoshop CS5が2010年4月12日に発表になりました。アドビ製品取扱い販売店にお問い合わせと、4月15日現在でPhotoshop CS4のアップグレードプランのオーダーが可能だったので購入しました。この場合Photoshop CS5を無償でもらえますか？

A：いいえ、もらえません。アドビが無償で付与する場合、発表時に有効なライセンスを持っている事が条件となります。

■ 教育機関向けライセンスプログラムについて

Q：価格レベル（ディスカウントレベル）はどのようになるのですか？

A：教育機関向け価格レベルは TLP を 2 レベル、CLP を 3 レベルご用意しました。詳しくは、アカデミックプログラムサイト <http://www.adobe.com/jp/education/> をご覧ください。

■ 官公庁向けプログラムについて

Q：対象機関を教えてください。

A：国（中央府省）、地方公共団体（都道府県市区町村）、その出先機関と特別区、および特殊法人、独立行政法人、公益法人が対象となります*1。各種教育機関*2、第三セクターおよび地方公共団体の組合、財産区、地方開発事業団は対象外となります。
 *1 対象外となる特殊法人、独立行政法人、公益法人もございまして、アドビライセンス コールセンターへお問い合わせください。
 *2 教育機関については、教育機関向けライセンスプログラムをご利用ください。詳しくはプログラムサイト <http://www.adobe.com/jp/aboutadobe/volumelicensing/government/> をご覧下さい。

Q：価格レベル（ディスカウントレベル）はどのようになるのですか？

A：ガバメント向け価格レベルは TLP を 1 レベル、CLP を 2 レベルご用意しました。

■ テクニカルサポート

Q：ライセンスプログラムには独自のテクニカルサポートがありますか？

A：有償、無償のものがああります。無償サポートは、インストールについて最初のお問い合わせから 90 日間、インシデント数の制限なくお受けいただけます。有償サポートはお客様のニーズに合わせて複数のプランをご用意しております。詳細は <http://www.adobe.com/jp/support/programs/> をご参照ください。有償サポートの「サポート期間」はライセンス証書に記載されるものとは異なり、別途発行される「サポート確認書」に記載されます。

2. ご購入方法、インストールメディア

■ ご購入方法について

Q：ライセンスの購入の申し込みはどちらにすればよいのですか？

A：お客様のお取引のアドビ製品取扱い販売会社またはアドビライセンスストア（TLP のみ）へお願いします。

Q：製品の価格について問い合わせたいのですが、どこに聞けばよいですか？

A：お見積りの依頼、価格に関するお問い合わせは、お客様のお取引のアドビ製品取扱い販売会社またはアドビライセンスストア（TLP のみ）へお願いします。

Q：TLP・CLP を購入するには、何か特別な入金手続き・資格等が必要ですか？

A：TLP については、ご購入時にライセンスプログラムの購入申込用紙にご記入いただき、アドビ製品取扱い販売会社またはアドビライセンスストアへお申し込みください。CLP についてはメンバーシップ登録が必要となります。

Q：TLP 購入申込書はどこで手にはありますか？

A：お客様のお取引のアドビ製品取扱い販売会社から入手いただけます。あるいは、アドビライセンスストアでも入手いただけます。

Q：CLP メンバーシップ登録をするにはどのようにすればよいですか？

A：お客様のお取引のアドビ製品取扱い販売会社に、CLP で発注なさいたい旨をお申し出ください。

Q：企業向けサーバ製品（LiveCycle、Flex 関連製品など）はどこで購入できますか？

A：アドビマスターソリューションリセラー（AMSR）を通じてご購入が可能です。FLP での販売になります。詳細は下記 URL をご覧ください。
<http://www.adobe.com/jp/enterprise/partners/japan.html/>

■ インストールメディア（CD-ROM）・ユーザガイドについて

Q：Macintosh・Windows 共通ですか？

A：インストールメディアは、Windows版、Macintosh版を別にご用意しております（製品によっては共通のものもあります）。

Q：インストールメディアは必ず購入しなければいけませんか？

A：CS4 よりパッケージ版と同様のサイレントアクティベーションが搭載されます。ただし、ライセンスのシリアルを利用することで、従来通りご購入いただいたライセンス数分ご利用いただけます。また、パッケージ製品と同じインストールメディアとなるため、パッケージのインストールメディアをライセンス（TLP/CLP）で使用することが可能となります。よって必ずしもインストールメディアを購入しなくてもいいという事ではありません。ESD もしくは対象製品のインストールメディアのいずれかを 1 枚持っていればインストールは可能です。

※オーダーできるインストールメディア、ユーザガイドの数量は、許諾された使用ライセンス数を超えない範囲までとなります。ただし、プラットフォームの変更を行った場合については、この限りではありません。

※オーダーできるインストールメディア、ユーザガイドは最新バージョンのものに限りです。ただし ESD では古いバージョンも一部ご利用が可能です。

※ ESD での取扱いがある製品は、無償にてインストーラをご提供しますが、お客様の環境によりダウンロード出来ない場合があります。

Q：ESD とは何ですか？

A：LWSライセンスウェブサイトよりソフトウェアインストールファイルがダウンロードができるサービスです。ただし、対応してない製品もありますのでご注意ください。

■ 追加購入について

Q：TLP の追加ライセンスの購入の手続きを教えてください。

A：追加製品名、必要数等と既に所有されている TLP ユーザ ID 番号を「TLP 購入申込書」にご記入の上お申し込みください。

Q：CLP の追加ライセンス購入の手続きを教えてください。

A：追加製品名、必要数等を CLP メンバーシップ ID 番号とともにアドビ製品取扱い販売会社にお問い合わせください。

Q：既に TLP でライセンスを所有していますが、ユーザ ID 番号がわかりません。再発行は可能ですか？

A：新たにユーザ ID 番号を発行させていただくことができます。ID が新たに発行されると、既に所有されている製品で使われているシリアルと別のシリアルが発行されますのでご注意ください。

Q：ユーザ ID がわからないので、調べてもらうことは可能ですか？

A：前回購入された販売会社もしくは、購入時の管理担当者の方からアドビライセンスコールセンターにご相談ください。

Q：TLP で追加導入する場合、何本からオーダーできますか？

A：追加導入の場合も 1 ポイント以上であれば必要なライセンス数をお求めいただけます。

Q：ユーザガイド、インストールメディアを追加でオーダーする場合の手続きを教えてください。

A：TLP ユーザは ID 番号、CLP の場合は CLP メンバーシップ ID 番号を必ず添えて、お申し込みください。

3. ライセンス証書、Licensing Web Site

■ LWS（ライセンスプログラムユーザ専用ウェブページ）について

Q：お客様専用ウェブサイトがあるようですが、これは何ですか？

A：ライセンスユーザ向けの専用ページで、アドビボリュームライセンスプログラムで購入いただいたライセンスについて、シリアル番号、ライセンス証書、購買情報等の確認ができます。https://www.licensing.adobe.com/ がライセンスウェブサイトの URL です。TLP/CLP でのご購入時にご記入いただいた E メールアドレスに、LWS へのログイン ID とパスワードをお送りしています。E メールアドレスをお持ちでない場合は、お取引の販売会社にご相談ください。

■ ライセンス証書について

Q：ライセンス証書およびシリアル番号はどのように確認すればよいのですか？

A：LWS（ライセンスプログラムユーザ専用ウェブページ）にてライセンス証書、メンバーシップ登録内容、シリアル番号等をご確認いただけます。

Q：証書を確認するためのメールが届かないのですか？

A：アドビライセンス コールセンターへお問い合わせください。

4. 加入後の運用について

■ ライセンスユーザ専用サイト

Q：私はライセンス管理担当者です。ライセンスプログラムに加入した後、ユーザから運用に関する問い合わせや質問を受けた場合どうしたらよいですか？

A：ライセンスユーザ向けの専用ページをご用意しています。管理者用サイトとユーザ向けのサイトにて構成されています。ユーザの方々にはユーザサイトをご案内ください。